

表現の翻訳をかんがえる

東京

for ALL

2023年5月

6月

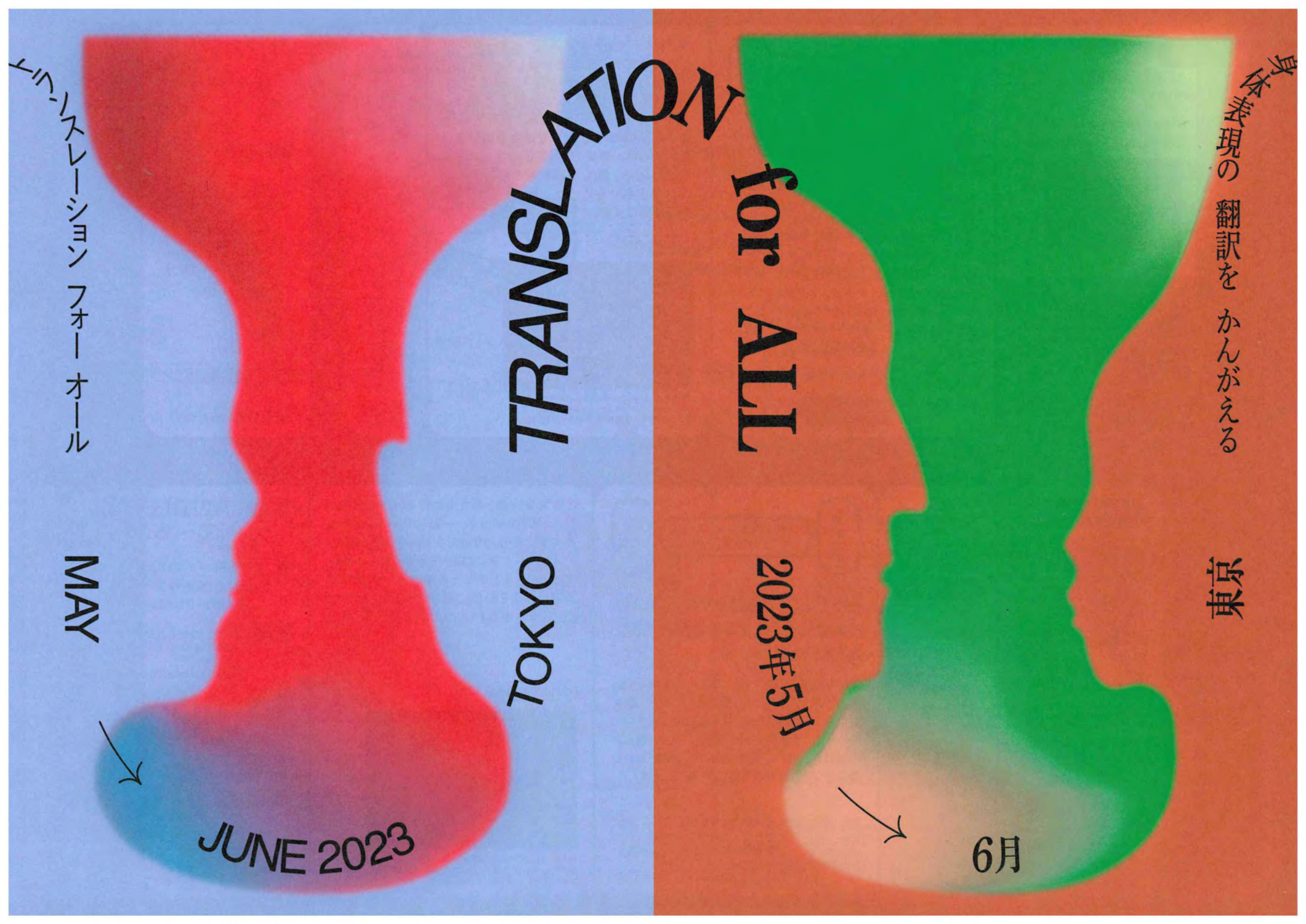
TRANSLATION

TOKYO

JUNE 2023

MAY

翻訳レーションフォーオール



TRANSLATION for ALL トランスレーション フォーオールとは

翻訳=Translationの語源は「運搬すること・言いかえること」です。このフェスティバルでは、視覚・聴覚の障害、言語の違い、移動に対しての障壁など、さまざまなバリアを各々の手法で乗り越える試みを紹介します。

リアル公演 & オンライン

アクセシビリティの取り組み



私たちは、誰しものが楽しめるイベントづくりを目指しています。

音声ガイド・字幕・手話通訳、車椅子エリア等の対応状況は作品によって異なります。詳しくはWebサイトをご確認ください。



TRANSLATION for ALL
公式サイト

多言語翻訳

このフライヤーはカメラを利用した翻訳ツール(Google翻訳など)を利用しやすいように、ブロックごとにレイアウトしています。ぜひお手元のスマートフォンの翻訳ツールで紙面の要素を翻訳してみてください。

Translation of this flyer

This flyer is designed to be easy to use with camera-based translation tools such as the Google Translate app. We encourage you to try translating the flyer with your device.



お問い合わせ

THEATRE for ALL
シアターフォーオール

メール: tfa@precog-jp.net
電話: 03-6825-1223
(平日10:00~17:00)

FAX: 03-6421-2744

こんな障害があるけれど、どんなふう
に楽しめる? 無事に会場につける?



さまざまなお悩みについて、
お気軽にお問い合わせ/ご相談ください。

リアル公演

視覚障害のある方へ
ガイドヘルパーさんとともに
フェスティバルを楽しもう!

「はじめての場所、
人が多い場所に行くのは不安…」
視覚に障害があり、お出かけに不安がある方を、同行援護のガイドヘルパーがご案内する公演をご用意しました。天王洲アイル駅、新馬場駅、渋谷駅から公演会場までや、場内の移動をサポートします。普段はおひとりでお出かけの方も、ぜひお試しください。

日程(予定)

- ① 5月20日(土)
contact Gonzo × やんツー
@ANOMALY
最寄駅「天王洲アイル」駅から徒歩10~15分
「新馬場」駅から徒歩10~15分
- ② 5月27日(土)
蓮沼執太・梅原徹・宮坂遼太郎
@渋谷バルコ
最寄駅「渋谷」駅から徒歩5~10分

サービスについての情報をご希望の方は以下までお問い合わせください

THEATRE for ALL 運営事務局 (株式会社precog内)
Mail: tfa@precog-jp.net
Tel: 03-6825-1223 (受付時間 平日10:00~17:00)

協力: 株式会社おとも

otomo

チケット購入方法

① Peatixから



② メールから



各リアル公演詳細ページの申込方法欄にメール宛先と申込内容を記載しています。TRANSLATION for ALL公式サイトからご確認ください。

リアル公演、チケット好評発売中

主催: 株式会社precog

助成: 公益財団法人東京都歴史文化財団
アーツカウンシル東京
【芸術文化魅力創出助成】

協力: 株式会社バルコ、ANOMALY、
緊急舞台芸術アーカイブ+デジタル
シアター化支援事業

precog



渋谷 PARCO

ANOMALY



リアル公演

contact Gonzo
×
やんツー
jactynoggzontaanaco
ジャクティー乃愚・
存たアココ



身体

人工知能が身体の動きを言語化する
TRANSLATION

言語

身体と人工知能、知をめぐる
共進化の歴史的な一幕

即興をベースとした身体を表現するパフォーマンス集団contact Gonzoと、デジタルメディアを基盤に表現の主体性を問う作品を多数展開しているやんツーによる、「翻訳の可能性と不可能性」をテーマにした新作パフォーマンス。2019年に制作した『untitled session』での創作をアップデートする。

演出・構成：contact Gonzo (コンタクト・ゴンゾ)
やんツー

本パフォーマンス作品は、やんツーが制作した自走する人工知能を通して、contact Gonzoの身体パフォーマンスが画像として認識(誤認)、言語化、発話されます。2019年から比べると、近年、自然言語を扱う対話型のAIが大きな進化を遂げました。本作は、最新の対話型AIをシステムに組み込み、新たな翻訳者として身体表現に介入させることで、未知の知の形態を炙り出します。

これまでの試み



OPEN SITE 2018-2019『untitled session』
トーキョーアートアンドスペース本郷 2019
撮影：永田雅裕 画像提供：Tokyo Arts and Space

日時 5月19日(金)–21日(日)

5月19日(金) 19:00
5月20日(土) 15:00 ※アフタートークあり
5月21日(日) 15:00

場所 ANOMALY

東京都品川区東品川1-33-10

参加費

一般(特典付) | 6,000円
一般 | 前売 3,000円・当日 3,500円
U25 | 前売 2,500円・当日 3,000円

※特典：本パフォーマンス中に生まれた作品の一部をさしあげます。前売りのみ数量限定販売。
※当日券の販売有無は、予約状況によって異なります。
※障害手帳をお持ちの方1名につき、介助者1名のみ無料
取り扱い：Peatix・当日券(詳細はWebサイトへ)

さまざまな鑑賞方法



目で 耳で 日本語字幕 AIと人間がパフォーマンスの様子を音声言語にします
※AIによる発音のみ

会場設備



リアル公演

蓮沼執太
梅原 徹
宮坂遼太郎

参加型演奏会

PLAY?

—あそぶ?おとをだす?



あそび

日常の音と旋律が往来する
TRANSLATION

音楽

からだやところを動かすこと(PLAY)、
それは音を出してみる事(PLAY)
かもしれない?

楽器が演奏できなくても、リズム感がなくても、
大人でも、子どもでも、聞こえない人も、見え
ない人も、車椅子を使っていたり体が動かしに
くい人も、なかなか外出が難しい人も、誰もが
一緒にPLAYできる演奏会です。視線入りで
音楽をつくる演奏者も遠隔で参加します。

企画・構成・進行：蓮沼執太(音楽家)
梅原 徹(音楽家/美術家)
宮坂遼太郎(パーカッション奏者)

ゲスト：細井徳太郎(ギタリスト)
梶山紘平(サウンドデザイン)

この演奏会は、私たちの日々の生活にあふ
れる「音」を使って、一緒にPLAYしてみる
会です。自分のからだを使って「音」を出
してみたり、ときにはだれかの「音」を聴
いてみたり、もしかしたら触れる「音」だ
ってあるのかも?公園に遊びに出かけるよ
うな気持ちで、ぜひPLAYしにきてください。

これまでの試み



まるっとみんなで映画祭 2022 in NASUでの
『PAPER?/かみ?』(音楽：蓮沼執太、映像：水尻自子)
上映の様子(ファシリテーター：梅原徹)

日時 5月27日(土)

14:30 ~ 15:30

場所 渋谷パルコ10F「ComMunE」

および屋外スペース
(雨天時は「ComMunE」のみにて実施)

参加費 500円(Peatix・当日券)

※障害手帳をお持ちの方1名につき、介助者1名のみ無料
※小学生以下無料

取り扱い：Peatix・当日券(詳細はWebサイトへ)

対象 どなたでも

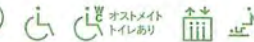
耳の聞こえない人、目の見えない人、
障害のある人もぜひご参加ください

さまざまな鑑賞方法



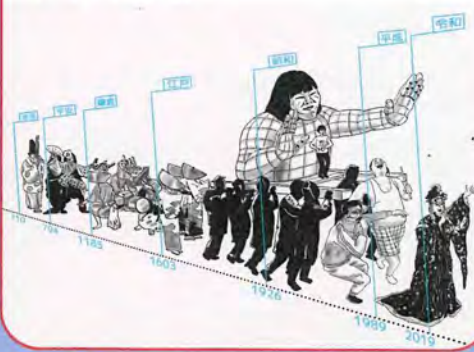
目で 耳で 子ども 非言語で 音声ガイド 手話

会場設備



オンライン

AR三兄弟 文明単位 の ラブソング



唯一性

身体データで距離を越える
TRANSLATION

偏在性

小林幸子と鎮座DOPENESSが、日本の歴史、時代単位で聞こえてくる音を、過去から未来へむかって吟じるパレード。

AR技術を活用した本邦初公開の新曲『文明単位のラブソング』を、川田十夢(AR三兄弟)総合演出にて立体的に発表。手話つき動画もTHEATRE for ALLにて公開予定。

総合演出：川田十夢
開発：AR三兄弟
作品(アプリ)出演：
小林幸子(歌手)、鎮座DOPENESS(ラッパー)、
石川浩司(シンガーソングライター)、ヨネダ2000(芸人)、
いがみの権太+人形遣い(人形浄瑠璃 文楽)、
おわら風の盆(伝統)、チャンココ(念仏踊り)、音無史哉(笙)
音楽：蓮沼執太

あらゆる表現は時間の制約に対する挑戦である。レコードの発明、ラジオやテレビの誕生からインターネットへと続き、SNSの隆盛期である現代の時間軸は加速度を増している。文明ごとの変遷に思いを馳せて立体的な音響を記録・再生するパレードを、レコードという単位から立ち上げます。

最新のAR技術を活用した祝祭には、いつでもどこでもiPhoneで参加可能。文明とともに紡がれてきたパレードをお楽しみください。

これまでの試み



『VIRTUAL NIPPON BODIES』(2023年)

日時 5月27日(土)～

参加費 なし

参加方法 アプリ「社会実験」

お手元のスマートフォンから、特設アプリ「社会実験」をダウンロードいただくと、いつでも、どなたでも目の前で「バーチャル身体図鑑」を鑑賞できます。



無料
対応機種：iPhone8 以上
推奨環境：iOS13.0 以上
※ 本アプリはiOSのみとなります。

さまざまな鑑賞方法



オンライン



「超衆芸術 スタンドプレー」
オル太

変わりゆく日常を記録し、再現することであふり出される都市の無意識
料金：
1,800円(レンタル)
1,800円/月(定額月額見放題)



「瀨死の白鳥」瀨死の白鳥 その死の真相」
Dance Base Yokohama
and more...

『瀨死の白鳥』オリジナル版と、白鳥が自身の死因を踊りながら語る『瀨死の白鳥 その死の真相』
料金：
1,800円(レンタル)
1,800円/月(定額月額見放題)

さまざまな鑑賞方法



日本語字幕
バリアフリー字幕
音声ガイド

オンライン

バリアフリーなオンライン劇場 「THEATRE for ALL」で フェスティバルを楽しもう

見る 田中みゆき、KYOTO EXPERIMENTのキュレーションによる海外の話題作を続々公開!

※バリアフリー化した映像を常時100種類以上配信中です

読む 作品の創作背景やアクセシビリティについて理解を深めるインタビューや記事をお楽しみください。

知る 6月には本プロジェクトを振り返るカンファレンスイベントを開催します。

presented by
THEATRE for ALL

だれでも、いつでも、どこからでも。
バリアフリーなオンライン劇場



THEATRE for ALL
公式サイト
音声ガイド・バリアフリー字幕つき舞台
映像・映画が定額で見放題

アクセシビリティ

さまざまな鑑賞方法・作品の楽しみかた



会場設備について



詳細はWebサイトに掲載しています。